

オール豊成のチームワークで『潤いと勢い』のある豊成小づくり

Connect



帯広市立豊成小学校
プロジェクト通信

メンター
メンティ

外国語

キャリア

体力向上

平成30年6月8日
NO.2 文責 小林

キャリア

たてわり花壇完成！今年は「いのち」



キャリアプランニング能力の育成を目指します。下級生は、5,6年生の姿を見て、自分も高学年になったら…と、憧れや目標を抱く機会になればいいですね。5,6年生は、下級生とのかかわり方を考え、「教える立場」について学び、自分の目指す姿と向き合います。

28日（月）、運動会練習の合間をぬって、たてわり花壇の苗植え作業を行いました。とってもいい天気だったので、子どもたちにとっては、慌ただしい日々にはっと一息…リフレッシュの時間になったのではないのでしょうか。

さて、今年の花壇の名前は、公募した結果「いのち」に決定しました。小さな命の大切さを感じながら、大切に育てていって欲しいと思います。今後子どもたちは、水やりや草取り

作業を通してお世話をするの大変さと責任感を学んでいきます。後片付けの日に、責任を果たせたという達成感を味わうことができるように、定期的な言葉掛けをお願いします。

今後、豊成小学校では、計8回のたてわり班活動を予定しています。活動の多くは、異学年交流を通しての「キャリアプランニング能力」の育成を目的としていますが、みんなで仲良く遊ぶにはどうすればいいかを考える時には、「課題対応能力」、グループ毎に仲良く遊ぶ時は、「人間関係・社会形成能力」、責任をもって当番活動ができることを目指す時は、「自己理解・自己管理能力」の育成を目的とすることができます。キャリア教育を行う上で、「この活動は、どの能力の育成に当てはまるの？」と悩む声も聞かれますが、活動の内容で育てたい能力が決まるのではなく、育てたい能力を育むためにこの活動をどのように利用していくのかを考えればいいのです。だからこそ、指導者が明確な目的をもって活動計画を立てることが重要となってきます。また、特に高学年においては、その視点を事前指導で子どもたちに明らかにしておくことで、活動に対する意識が全く変わり、中身の濃い充実した活動にすることができるのです。

「そうそう、上手だね～。うまい、うまい！」
（褒められることで、自信をもって作業に臨むことができました。自分だったらどんな言葉を掛けて欲しいのかをしっかりと考えることができる上級生の姿を見ることができました。）



「茎を優しく指で挟んで逆さまにすると、上手に出せるよ。お手本を見せてあげるから、やってみて。」
（自分達が上級生から教えてもらったことをしっかりと引き継いで教えてあげることができていました！）

